

2024 年度人間文化創成科学研究科（博士前期課程）8 月入試
ライフサイエンス専攻 遺伝カウンセリングコース 口述試験課題

下記の課題についてパワーポイント 6 枚程度を用いて口頭発表をしてください。使用言語は日本語とします。

口述試験時に使用できるものは、発表に使うパワーポイントファイルを入れた USB メモリのみです。試験時間は発表・質疑応答をあわせて 15 分程度で、うち発表時間は 6 分程度とします。発表にあたり、スライドの縦横比、レイアウトについて特に規程はありません。アニメーションおよび発表者ツールの使用は制限しませんが、動画や音声の使用はできません。また、必ずバックアップファイルを持参してください。

発表内容の要旨を A4 用紙 1 枚に 800 字以内でまとめ、「外国語試験・遺伝カウンセリングに関する基礎科目試験・小論文試験」の前に試験監督者に提出してください。

要旨の先頭には、志望コース名（遺伝カウンセリングコース）、受験番号、氏名、パワーポイントを作成したコンピュータの OS について Windows 系か MacOS 系か（Win または Mac で記載）を明記してください。

口述試験課題

第 211 回国会にて「良質かつ適切なゲノム医療を国民が安心して受けられるようにするための施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律」が成立した。この法律の第十九条では、「国は、ゲノム医療の研究開発及び提供に関する専門的な知識及び技術を有する人材の確保、養成及び資質の向上に必要な施策を講ずるものとする。」と記載されている。

「ゲノム医療の研究開発及び提供に関する専門的な知識及び技術を有する人材」について、認定遺伝カウンセラー以外にどのような人材が考えられ、認定遺伝カウンセラーはどのように協働すればよいか、考えられるところを示せ。